

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方税務行政のDX等関係)

○登録者情報

石田 隆之 (いしだ たかゆき)

所在地 岡山県

組織名・所属 役職 一般社団法人地域DX支援センター
プロジェクトマネージャー

略歴

平成11年 岡山市 採用
平成18年 岡山市財政局市民税課
平成21年 岡山市南区役所税務課
平成29年 岡山市財政局課税管理課
令和5年 一般社団法人地域DX支援センター プロジェクトマネージャー

○主な取組内容・実績

＜職員が作成したシステム・ツールの運用保守の継続を支援＞

- ・MicrosoftACCESS等で職員が作成したシステムの解析を行うことにより、作成者異動後のシステムの運用保守を支援

- ・職員に対する指導・助言を行い新規のツールの開発を支援

＜税システム外のシステム・ツール（MicrosoftACCESS等）の開発＞

- ・エラー確認リストのカスタマイズ（賦課情報の確認リストに課税資料の情報を追加等）するツール

- ・扶養否認対象者をシステムから一括抽出するシステム

- ・電子データ（eLTAX、軽自OSS等）の住所情報等を活用した宛名番号付番ツール

- ・税システムに登録されているデータとイメージ管理システムの画像と組み合わせてフォーム表示（又はPDF作成）させ、確認すべき対象者のデータと画像をページ送りで確認できるシステム

- ・eLTAXでダウンロードしたCSVデータを取り込み、疑似イメージとしてフォームに表示させるシステム（税システムとの連携やメモ登録機能や事務処理ステータス機能も実装）

<住基端末及び情報提供 NWS の活用>

- ・住基統合端末における住登外者の賦課期日住所の一括照会
- ・住基照会結果データ（住登外者のマイナンバー及び住登地）を確認するリストの作成し、点検によりフラグを立てた対象者をシステム内に一括登録する仕組みの構築（これによりマイナンバーの誤入力が無くなります。）
- ・システムから情報提供 NWS の照会データを作成し、情報提供 NWS から返却されたデータを確認する帳票の作成

<RPAの導入によるオンライン入力の自動化>

- ・税システム及び eLTAX の業務においてRPAを導入し、システムのバッチ処理で対応できない部分の代替処理や大量のオンライン入力の自動化により、大幅な効率化を実現

<RPAの活用支援>

- ・RPAを知らない職員に対し、1～4時間の実地指導・助言を行うことによりシステムにデータ入力を行う業務に活用できるRPAボットを作成
- ・運用開始後も職員自身でメンテナンスや微調整を実施

<オンライン申請・検索サービス>

- ・kintone 等を活用し、オンライン申請する仕組みの構築
- ・kintone 等を活用し、住民向けの税情報（個人情報以外）の検索サービスの提供

<戸籍・相続関係>

- ・戸籍から相続関係図を作成する支援

○その他

- ・標準化システムで対応できない機能を支援します。

税務システムの標準化により、業務効率化のためにシステム外での対応が必要となってきたものと思われます。本来であればシステム外での対応は無くしていくべきものですが、標準化システムではカスタマイズができない以上、システム外で対応しなければ業務負担の増加が見込まれる状況です。そのシステム外での対応が求められる部分の支援により、貴自治体の業務効率化が実現できればと思います。

- ・RPAやデータ活用の支援により業務負担の軽減と精度向上を図ります。

単純なデータ入力作業はRPAで自動化することができ、RPAが単純な入力作業を行っている間は、職員は他の複雑な業務を行うことができます。

また、職員が画面と紙資料を見比べて目視で点検しているような作業は、システム内のデータ等を活用することでデータ間の突合で簡単に点検が終わります。

人員が削減されている中、効率的に作業を行う必要が生じていますが、このようなRPAやシステム内のデータ等の活用により、大幅な時間短縮と精度向上を同時に実現できる事例が多くあります。そもそもRPA自体を知らなかったり、システム内のデータが使えることを知らなかったという声も聞いたりしますので、簡単な業務でも面倒さを感じるようで

あればご相談ください。

・資格

情報処理技術者試験 ITストラテジスト、応用情報技術者

日商簿記検定 1級

1級ファイナンシャルプランニング技能士（資産相談業務）

岡山大学大学院社会文化研究科 博士前期課程修了 修士（法学）